

Join!

国際理解教育部通信
第22号
2015年11月発行
特別号

今回のJoin!はいつもと少し内容を変えてお届けします。今回の特別号は学校で行われている短期交換留学や海外研修、夏休みに個人で参加した研修や海外留学をした6名のみなさんに体験を話してもらいました。それぞれが違った国やプログラムに参加していますので、参考になる話がたくさんあると思います。これから交換留学や現地学校への留学、海外研修を考えている人にはもちろん、今まであまり興味がなかった人にも新鮮な内容だと思います。もっと詳しく話が聞きたい!という人は体験者の先輩や友達にどんどん聞きに行きましょう。留学体験者に質問した内容は下の5つです。



【質問内容】

- ①学年、クラス、名前
- ②参加した留学、研修名、場所、期間、学校、目的
- ③参加した海外留学、海外研修のおすすめポイント
- ④留学や研修で学んだこと、感じたこと
- ⑤これから参加する人へのメッセージ

短期交換留学・長期・短期留学・海外研修（台湾・イギリス・ドイツ・アメリカ）

①高等部1年D組 向井洋輔

②イギリス、チェルトナム：2週間の夏期イギリス研修（学校プログラム）

③研修中の課題として、参加者はそれぞれ日本とイギリスの文化を比較した英語でのプレゼンテーションを行いました。僕は、食文化について発表し、寿司やせんべいなどを例に挙げて説明しました。

④研修中、先生や現地の学生たちとの作業や、町に出て様々な施設を訪問し、インタビューをする時もすべて英語でコミュニケーションを取りました。研修を終えて、普通の英語の授業内でも、頭の中で日本語ではなく、最初から英語で物事を考えることができるようになりました。最近では教科書を読むのが速くなったなど、この研修の効果を大きく実感しています。

⑤海外で英語を使ったコミュニケーションを取ることは、英語力や思考力といった自分のあらゆる能力を伸ばすとてもいい経験になると思います。この研修に参加できて本当に良かったです。来年もたくさんの人に参加してほしいです。



①中等部2年C組 兼元萌子

②台湾：1週間の短期交換留学（国立台湾師範大学附属高級中学國中部 受け入れ）

目的：語学の向上

③国際的な友達ができる。国際的な友達ができただけでなく、自分の視野が広がった。

④台湾生の体調や気分が気を遣ってあげることが重要です。台湾生からはなかなか言いにくいかもしれないので、自分から声を掛けてあげて意識しました。

⑤台湾の人はとてもフレンドリーで優しい人が多いため、すぐ友達になれます。英語が向上するだけでなく、自分の考えが広がったりします。絶対に楽しいと思える交換留学になります。

①高等部2年C組 鐵見真詩

②ドイツ、デュッセルドルフ：10日間の短期交換留学 学校プログラム（個人の都合で25日間滞在）

目的：異文化理解、観光など

③英語圏とはまた一味違った文化を体感できます。美しい街並みが素敵な市内から自然の多い郊外まで見どころは満載です。

④決して英語を流暢に話せたわけではないですけど、伝えようという気持ちがあればしっかりとコミュニケーションをとれるものなのだと気づかされました。カルチャーショックは少なからずありましたが、それよりも高揚感のほうが大きかったです。ケルン大聖堂は圧巻でした。

⑤大切なことは外に飛び出してみる勇気かなと思います。ドイツ以外でも、せっかくある機会を利用しない手はないです。どうぞ積極的に参加してください。



①高等部2年C組 有村江里子

②アメリカ、ワイオミング州：1年間の語学留学、ローベル高校（個人）

目的：語学習得と異文化交流を目的とした交換留学生として、現地の公立高校へ通っていました。

③私費留学よりも費用がおさえられ、日本人のほとんどいないところへ行けたこと。学校の留学制度を使ったことで、向こうでの成績が認定されたこと。

④行ってすぐの頃は生活に慣れることで精一杯でしたが、本場で過ごすホームカミング、ハロウィン、クリスマス、プロム（ダンス）はとても楽しく、気が付けば日本に帰るのが惜しくなっていました。

⑤少しでも興味のある人や、チャンスのある人はぜひ自分で調べて自分に合った留学プログラムを探してみてください。向こうの人はあなたのことを何も知らず、ゼロからのスタートです。言わば、なりたい自分になれるチャンスです。何か聞きたいことがあれば、気軽に聞いてください。

①高等部2年C組 高瀬叶愛

②イギリス、チェルトナム：1ヶ月の語学留学、インリガチェルトナム語学スクール（個人）

目的：語学向上のため

③放課後や土曜日には学校のアクティビティーで有名な観光地に行くことができます。

④語学学校には様々な国の人がいるので、授業のディスカッションを通して、他の国の法律や文化を学ぶことができました。

⑤留学をすることで、異国に新しい家族や友達が出来たり、自分の知らない人の中に入ること、自分を変える機会を作ることができるので、ぜひ挑戦してみてください。



①高等部2年C組 西岡美咲

②アメリカ、カリフォルニア州 ミッションビエホ：3週間の語学留学、サドルバックカレッジ（個人）
（FLS International）

目的：語学力を上げるため。親戚の家に行くことと、異文化を経験するため。

③アメリカの西海岸ということで、気候がとても快適で大学敷地内に校舎があったので、アメリカの大学の雰囲気を感じながら生活できたことは、すごくいい経験になりました。教えてくださった先生方も短大の方だったので、すごくわかりやすく勉強になりました。

④私の参加したプログラムは短期集中型で、周りの生徒はみんな異国の大学生でしたが、とてもフレンドリーだったので、一緒に宿題をしたり、彼らとの会話を楽しめたことです。最終日に別れるのはとてもさびしかったけれど、今でも連絡を取っているの、いい出会いができたと思います。⑤普段とは違う文化の中で戸惑いを覚えることもあるかもしれませんが、楽しむことが一番だと思います。後はいい意味でよくしゃべると、友達がすぐできると思います。



11月の国際交流

●11月10日（火）EUがあなたの学校にやってくる

EUやその加盟国が持つ歴史や文化に関する知識を深める。対象：S1、S2全員

●11月16日（日）～11月21日（月）シンガポール短期交換留学

シンガポールのHCI生（Hwa Chong Institution）7名が高等部2年生のみなさんと一緒に授業を受けます。